



学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

ただ今、

6月6日(月)～6月17日(金)

東っ子の心を見つめる共育旬間

期間中です。



教育旬間の初日、6日(月)の全校朝会で次のようなお話をしました。

【全校朝会：校長講話 ～概略～】

大切な命をいただいて生まれてくる赤ちゃん。不思議なことに、なぜか、その赤ちゃんをほとんどの母親は左の胸で抱くそうです。人間でもゴリラやチンパンジーでも、右利き、左利きの区別なく、約8割ほどがそうするのだそうです。理由は不明でいろいろな説があるそうですが、左胸で抱くことで赤ちゃんが最も安心するのではないかということです。

なぜか？ 赤ちゃんは母親のおなかの中にいる時に、母親の心臓の音、心音を聞いています。左胸に抱くことで、その心音がよく聞け、心安らかに安心するのかもしれないと言われているそうです。

誰に教えられたわけでもなく、母親はそのような行動をとるのです。可愛い自分の子を、大切な自分の子を、いつも、安全で安心できる場所においてあげたいという温かな親心の中であなた達は守られ育っているのです。親としての強く、優しく、温かな心が、皆さんを守っているのです。大事に思っているのです。だから、左胸で抱いてあげているのです。

みなさんにお願ひがあります。みなさんが産まれたとき、心から喜び、生きる幸せを感じたお父さんやお母さん、家族の人たちがいます。あなたをこの世で一番大切に思っている人がいます。そして、あなたのことが大好きな家族や友達や先生がいます。

あなたの命は、あなたの周りにいる人たちの大きな愛情に包まれて生まれた、この世にたった一つしかないかけがえのない命なのです。大切にしてください。



4年生教室前の廊下に掲示してある詩です。



守られて生きてい	わたしはいのちのもつ強さに	わたしは元気づけられる	草や木や花や虫に	だいすきな動物たちに	守られて生きてい	わたしはたくさんの生きものに	わたしは励まされる	ほんの少しすれ違っただけの人にも	家族や友人や	たくさんのたいせつな人たちに	守られて生きてい	わたしはたくさんの人に
----------	---------------	-------------	----------	------------	----------	----------------	-----------	------------------	--------	----------------	----------	-------------

いのち
大倉 雅恵

お知らせ

昨年度末から平戸市内小中学校のホームページが新しいものになっています。それに伴い、今年度本校ホームページを遅ればせながらですが更新しています。

この学校便りも掲載し、カラーで見ることができます。「平戸市立田平東小学校」と学校名で検索したり、平戸市のホームページからつなげることができます。学校の情報を適時、掲載していきますので、ぜひご覧ください。

子ども達の心をしっかりと深く見つめると共に、子ども達自身にも、自分自身を、そして自分や友達、全ての命あるものと、その『かけがえのない命』を大切にすることを育てたいものです。